

帝京大学文学部
教授 景山好一郎 様

— 白色艦隊の日本寄港の背景 —

<はじめに>

日露戦争が終わった3年後(1911(明治41)年)に日本に来航したアメリカの白色艦隊(G・WF)

戦艦16隻(旗艦「コネチカット」)+装甲巡洋艦、駆逐艦、工作艦、給糧艦など

総排水量224,000トン、乗組員25,000人、船体白色 = Great White Fleet

1. 時代背景

(1) 日露戦争後に起こった新たな日米関係の変化(親密から反発・離反)

(2) 太平洋をめぐる海上覇権の争い(日米建艦競争の時代へ)→ 日米戦争の危機!

2. アメリカの白色艦隊の世界周航(日本派遣を主)

3. 歓迎の歴史的意義 → ①日米親善 ②高平・ルート協定 ③日本海軍の見識

④新時代へ(タフト大統領 + ノックス國務長官 = 日本向けドル外交)



※3月17日(水)の夜間移動例会(第678回例会)分につきましては、クラブホームページの会員ページ内ギャラリーにて当日の様子を写真のみで掲載しています。ご覧下さい。

— 会報委員会より —